



唐津鐵道線路調查報告



114
A2833

唐津鐵道線路調査報告



唐津鐵道線路ハ特別輸出入港ナル唐房灣ト唐津諸炭鑛トノ通路ヲ開キ佐賀ノ平原ニ達スルノ最短路ニシテ幹線延長ハ貳拾八哩七拾鎖ナリ幹線筋原驛ヨリ分岐シテ北方ニ至ル支線及唐津諸炭鑛々口ニ至ル支線ハ何レモ有利ナル線路ナリトス全線路ノ工事竣成ヲ告ゲ開業スルニ至ラバ石炭ノ輸送巨多ナルノミナラス佐賀地方ノ貨物輸送高及乗客ノ數モ亦巨多ナルベク實ニ近來稀ニ見ル所ノ有望ナル線路ナリト信ス

線路工事ノ現状

幹線ノ延長ハ貳拾八哩余ナリト雖モ拾貳ヶ所ノ停車場

大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈

ニ要スル支線ヲ合スレハ單線軌道ノ延長ハ參拾八哩余
 ニ達ス佐賀流域ト唐津流域トノ間ニ於テハ笹原隧道ヲ
 リ延長貳拾三鎖ニシテ石質ハ花崗石隧道内複線布設ニ
 適當スルヤウ目下掘鑿工事中ナリ
 最初ノ設計ハ全線路建設費總計百貳拾萬圓即チ平均壹
 哩ニ付四萬貳千百余圓ナリシガ唐房灣ニハ海岸ヲ埋築
 シテ石炭置場ヲ設ケ棧橋ヲ架設シ炭積停車場ニハ數多
 ノ支線ヲ布設シ運炭車ノ多數ヲ備エ隧道ハ複線用トナ
 ス等ノ設計ニ對シテハ建設費頗ル過少ナリシガ如ク思
 考ス加之今日ニ至リテハ物價大ニ騰貴シタルガ故ニ今
 日迄ニ已ニ竣成シタル諸工事ハ大ニ安價ニ仕上タルニ

拘ラス幹線建設費總計ハ貳百拾萬圓即チ壹哩ニ付七萬
 貳千七百余圓ヲ要スヘキ計算トナル前記ノ工事ヲ施ス
 ニ付テハ此工費高尚過少ナリトノ感ナキニ非レドモ今
 日迄已ニ仕上リタル工事ハ頗ル安價ナルガ故ニ貳百拾
 萬圓ノ建設費ニ付テハ實際大差ヲ生セザルノ見込ナリ
 現今已ニ仕上リタルモノハ全線路ノ土地収用笹原隧道
 工事中煉化卷大凡三百八拾尺進行大凡八百尺隧道以南
 ノ掘割ハ分通同掘割附隨ノ築堤及橋台コルベルト等七
 分通竣成シ又該隧道以北即チ唐津炭鑛所在地ヲ經テ唐
 房灣内ナル大島石炭積場ニ至ル拾六哩余間ハ線路土工
 九分通竣成橋台橋柱ハ二ヶ所ヲ除ク外悉皆竣成シコル

ベルト悉皆成工停車場土工電線架設機關車庫客車庫竣
 成砂利敷材鐵條ポイント及クロツシング等物置場ニ備
 付之レアリ車輛及鐵橋桁等ハ本邦ニ到着シ居レヒ未ダ
 回送ニ至ラス前記ノ狀況ナルガ故ニ唐津炭鑛所在地ト
 唐房灣間ノ一部開業ヲナスニハ僅少ノ工事ヲ余スノミ
 ナリトス

線路ノ上リ勾配ハ隧道以北唐房灣ノ方ニ向テハ(石炭輸
 送ノ方向)百分ノ壹ヲ最急トシ隧道以南佐賀地方トノ間
 ハ前記ノ方向ニ向テ五十五分ノ一ヲ最急勾配トナシ曲
 線ハ總テ半經貳拾鎖ヲ最小トス軌條ハ長壹米突ノ重量
 貳拾四吉魯三分ニシテ鋼製ナリトス

車輛及牽引力

現今購入シアル車輛ハ左ノ通

一 機關車 <small>(タンク)</small> 六輪車	三拾六噸	四	輛
一 同	同	壹	輛
一 上中等客車		四	輛
一 下等客車		六	輛
一 緩急車		貳	輛
一 有蓋貨車		八	輛
一 郵便車		三	輛
一 魚類運送車		貳	輛
一 運炭車	七噸半積	百四拾五	輛

一土運車

一緩急車

六 貳拾輛

九 輛

前記機關車ノ牽引力ハ上リ勾配百分ノ壹曲線半經貳拾
鎖ノ箇所即チ唐津炭鑛ヨリ唐房灣ニ向テハ壹時間拾八
哩半ノ速度ヲ以テ貳百八拾噸ヲ牽引シ得ベシ上リ勾配
五拾五分ノ壹ナルキ即チ佐賀地方ヨリキニ嚴木ニ向テハ同
速度ニテ百六拾三噸ヲ牽引シ得ベシ

乘客貨物及炭鑛

此鐵道ト共ニ擴張スルノ見込アル炭鑛ハ嚴木山本間ニ
在ル唐津炭鑛ト多ク久ク及多ク久ク原ノ近傍ニ在ル諸炭鑛并ニ

北方支線ノ終点ニ在ル北方諸炭鑛ナリトス
唐津諸炭鑛ハ從來唐津港ニ流出スル所ノ小川ニヨリテ
小舟ヲ以テ川口ニ輸出シ唐津港ニ於テ川舟ヨリ解船ニ
轉シ遠ク海上ヲ送りテ大船ニ積込ミ又ハ川口ニ於テ川
舟ヨリ直ニ大和形船ニ積込ムトナセリ該小川ハ水淺
ク通常搭載ノ石炭量三千斤以下ニシテ尚ホ夏季冬季ニ
ハ大ニ數量ヲ減スルノミナラス運搬シ得ザル場合之レ
アリ該小川ノ舟行ニ堪ユベキ部分ハ川口ヨリ僅ニ三四
里間ニ過ギズ加之唐津港ハ風浪ヲ防クベキ港ニ之レナ
ク遠淺ニシテ繫船最モ不便ナリ此如キ景狀ナルガ故ニ
炭質ノ頗善良ナルニ拘ラス今日迄採鑛事業發達スル

ヲ得ザリシ目下此等諸炭鑛ヨリ出炭スル所ノ量ハ一日平均僅ニ七百噸ニ過ギス現今鐵道沿線ノ石炭鑛區ハ合計九百九拾參萬七千八百貳拾坪(別紙調書ノ通)ノ外充分見込アル部分七百餘萬坪有之總計壹千七百餘萬坪ト見做シ得ベク此鑛區中炭層厚壹尺余及三尺ヲ含有スルノ外過半ハ厚五尺ノ炭層モ含有セリ此炭塊立坪壹千八百四拾萬坪余即チ重量壹億三千八百萬噸余トナルノ概算ナリ之ヲ一日平均貳千噸ツ、採掘スルキハ百九拾餘年間ノ事業ナリトス唐津鐵道開通シ此等ノ石炭ヲ直ニ安全ナル港灣唐房灣ニ輸送シ得ルキハ有利ナル石炭鑛業ノ豈發達シ得ザルノ理アラシヤ必數年ヲ出デスシテ出

炭量ハ一日貳千噸以上ニ達シ鐵道ハ複線布設ノ必要ヲ見ルニ至ルハ他ノ石炭鑛區地方ノ狀況ニ徴シテ推知シ得ベシ

多久及多久原近傍ノ諸炭鑛ハ運送不便ノ地ナルガ故ニ未ダ充分ニ炭層ノ調査ヲ遂ケザルモノ、如シ此等諸炭鑛モ鐵道ノ開通ト共ニ良鑛ヲ發見スルニ至ルベシ北方地方諸炭鑛ハ目下輕便鐵道ニヨリテ石炭ヲ小川ニ輸送シ夫レヨリ遠淺ナル有明灣ノ沖合ニ船送シテ口之津港ニ輸送スルモノナリ此輸出ノ方法ニヨリテ今日漸ク事業ヲ擴張若クハ創始シツ、之レアリ已ニ一鑛ニシテ一日六百噸余ヲ採炭スルモノモアリ此等諸炭鑛ハ北方支

線開通スルニ至テハ一層ノ便利ヲ得テ事業益々發達ス
 ルニ至ルベシ鐵道全部開通ニ至ルキハ前記ノ如ク著大
 ナル鑛業ノ發達ヲ来スベク之レト共ニ米穀其他日需品
 及工業用品ノ輸入ヲ増加シ乗客ノ往復ヲ頻繁ナラシム
 ルニ至ルベキガ故ニ乗客及他貨物ハ今日ノ現況ヲ以テ
 計算シタル數量ヲ超過スベキコトヲ信ス

大島嚴木間ノ貨物及乗客

目下殆ト落成ヲ告ントスル所ノ唐房灣大島ヨリ嚴木ニ
 至ル拾五哩貳拾五鎖間ノ一部開業ニ對スル乗客及ヒ貨
 物ヲ調査スルニ乗客ハ假ニ沿道ノ人口ニ比例スルモノ
 トシテ曾テ其筋ニ於テ調査セラレタル既設鐵道平均ノ

結果ニヨルトキハ沿道ト稱スベキモノハ東松浦郡ノ全
 部ニシテ人口八萬三千八百九人(明治二十八年十月十六
 日官報ニヨル)ニシテ平均一日ノ乗客哩ハ三千七百八十
 八人哩ナリトス諸貨物ハ魚類米塩油鑛木及工業用品等
 ニシテ平均一日大凡壹千噸哩ノ概算ナリ石炭ハ一日貳
 千噸以上ニ達スベキ見込ナレト假ニ之レヲ壹千六百噸
 トシテ左ニ各驛輸送ノ割合ヲ概算ス

唐津炭鑛石炭輸送ノ割合概算表

停車場	一日豫定出炭高	大島迄哩數	噸哩數
嚴木	二五〇噸	一四、六〇	三六五〇噸哩
本山	三五〇	一二、九七	四五三九五

相 知	久 保	山 本	合 計
二五〇、	二〇〇、	五五〇、	一、六〇〇、
一一、三五	一〇、四四	七、一六	
二八三七、五	二〇八八、〇	三九三八、〇	一七〇五三、〇

大島嚴木間一部營業ニ對スル收支豫算

石炭一日輸送高千六百噸トスルキハ此噸哩壹萬七千五拾三噸哩ニシテ壹噸哩ニ付金貳錢五厘トシテ收入ハ

此金四百貳拾六圓參拾貳錢五厘 石炭收入

金百圓 乘客及貨物收入

但乘客三七八八人哩貨物一〇〇〇噸哩

計金五百貳拾六圓三拾貳錢五厘

内

金百八拾三圓九拾六錢

營業費拾四哩五拾鎖分壹哩ニ付金拾貳圓六拾錢

差引金三百四拾貳圓三拾六錢五厘

純 益

此壹ヶ年純益金拾貳萬四千九百六拾三圓貳拾貳錢五厘

即チ大島嚴木間建設費(別紙仕譯表)百拾萬四千三百拾

圓ニ對シ壹ヶ年ニ付壹割壹分三厘ニ當ル

右ハ一日石炭ノ輸送高ヲ千六百噸ト假定シタルニ因ル

モノナリト雖モ前ニモ陳述シタル如ク石炭採出高ハ鐵

道開通後ニ於テ貳千噸以上三千噸ニモ達スベキヲ信ス

建設費

是迄ハ資本金ヲ百貳拾萬圓ト定メラレ此資本ヲ以テ支

十四
 出セラレタル費用ハ別紙仕譯表ノ通り嚴木大島間ニ七拾貳萬圓余嚴木牛津間ニ四拾三萬九千余圓ナリトス此内嚴木牛津間ニ支出シタル費用ハ重ニ用地費外國注文品代隧道及其前後ノ土工橋梁コルベルトノ諸工費並ニ測量費創業費總係費等哩數ニ割當ラレタル費用ナリ大島嚴木間ノ工事ハ殆ド竣成ヲ告ントスルニ拘ラス尚此間ニ支拂フベキ工費三拾八萬余圓ヲ要ス其重ナルモノハ左ニ(別紙仕譯表)

- 一 未成工事即チ土工ノ一部及橋柱貳ヶ所分
- 一 已成工事勘定殘金
- 一 鐵桁ニ關スル費用一切

- 一 線路布設ニ關スル費用
 - 一 停車場ノ家屋建築類
 - 一 車輛代殘金
- 但大島嚴木間一部ノ營業ニ必要ナル車輛左ノ通

- | | | |
|---------|------|------|
| 一 機關車 | 三拾六噸 | 貳輛 |
| 一同 | 二拾四噸 | 壹輛 |
| 一 上中等客車 | | 貳輛 |
| 一 下等客車 | | 三輛 |
| 一 緩急車 | | 壹輛 |
| 一 郵便車 | | 壹輛 |
| 一 運炭車 | | 九拾四輛 |

- 一 緩急車 十六 輛
- 一 魚車 壹 輛
- 一 土運車 拾 輛
- 一 緩急車 貳 輛
- 一 有蓋貨車 四 輛

前記目下必要ナル資金合計三拾八萬三千余圓ハ大島嚴木間一部ノ開業ヲナスニ付テ欠クベカラサルモノナリ此外ニ嚴木牛津間ニ支出スベキ費途ノ内車輛代鐵桁代並ニ笹原隧道及其前後ノ工事進行ニ隨テ支拂フベキ金合計大凡貳拾萬圓程ヲ要スベシ此資金ハ嚴木以南ノ工事ヲ中止セザル以上ハ亦欠クベカラザル資金ナリトス

唐房灣

唐津港ノ隣灣ナル唐房灣ハ海面靜穩ニ四方風浪ヲ防キ水深クシテ巨船數艘安全ニ碇泊シ得ベキ良港灣ナリトス就中灣内ニ於テ鐵道ノ終点ナル大島ハ最モ穩靜ナル場所ナリ唯灣ノ入口ニ近キ箇所ニ於テハ冬季中外海ヨリ濤浪ノ動搖多少波及スルヲアルベキカ故ニ灣内繫船ノ數幾分ヲ減スベシ然レトモ唐津地方石炭ノ輸出ヲナスニハ吃水廿五尺乃至三十尺ノ大船ヲ充分ニ碇泊セシムルヲ四季共ニ支障ナキヲ信シテ疑ワサルナリ

延長線路

目下出願中ニ係ル北方分歧線ハ北方地方ノ饒多ナル石

炭ヲ唐房灣ニ輸送スルノ目的ニシテ頗ル多望ナルハ
 論ヲ待タス此外ニ現今ノ線路ヲ小城ヨリ延長シテ佐賀
 ニ至ラシメ同所ニ於テ九州鐵道線ヲ横斷シテ諸富港ニ
 達シ夫ヨリ直線ニ三池郡大牟田ノ三井炭鑛ニ達スルノ
 延長線ハ線路渾テ平坦只筑後川架橋工事ノ困難アルノ
 ミニシテ最モ有望ナル線路ナリト思考ス該線路ノ延長
 ハ大牟田ヨリ唐房灣大島終点ニ至ル大凡五拾哩ニシテ
 之ヲ九州鐵道線路ノ大牟田門司間九拾哩三拾鎖ニ比シ
 テ實ニ四拾哩余ノ減縮ナリトス

明治三十一年六月一日

右唐津鐵道線路視察ノ上現状謹テ報告ス

工學士 山田寅吉

唐 津 興 業 鐵 道 會 社 線 路

明治卅一年六月一日

科 目	總 豫 算 金 高		大 島 嚴 木 間				嚴 木 牛 津 間			
			15哩 25 節		13哩 45 節					
	總 豫 算 金 高	豫 算 高	已 拂	未 拂	豫 算 高	已 拂	未 拂	豫 算 高	已 拂	未 拂
測 量 費	6.800 000	4.000 000	3.998 000	2 000	2.800 000	2.798 770	1 230			
工 事 監 督 費	45.000 000	23.800 000	23.800 000	0 000	21.200 000	17.219 190	3.980 810			
用 地 費	160.715 900	123.436 000	122.060 000	1.376 000	37.279 900	33.829 130	3.450 770			
土 工 費	234.706 980	219.593 000	115.615 000	103.978 000	115.113 980	32.333 840	82.780 140			
橋 梁 費	207.923 880	125.616 000	66.284 000	62.721 000	82.307 880	33.200 760	49.107 120			
コ ル ベ ル ト 費	84.529 970	46.423 000	34.868 000	8.166 000	38.106 970	13.237 810	24.869 160			
伏 樋 費	10.086 180	8.572 000	7.739 000	833 000	1.514 180	776 830	737 350			
隧 道 費	208.837 200	11.868 000	9.246 000	2.622 000	196.969 200	120.639 580	76.329 620			
軌 道 費	341.074 000	176.970 000	167.273 000	9.697 000	164.104 000	137.033 200	27.070 800			
停 車 場 費	38.606 890	24.195 000	10.382 000	13.813 000	14.411 890	6.002 190	8.409 700			
波 止 及 物 揚 場 費	56.126 220	16.116 000	11.508 000	4.608 000	40.010 220	1.484 700	38.525 520			
器 械 場 費	42.718 810	22.600 000	17.837 000	4.763 000	20.118 810	0 000	20.118 810			
諸 建 物 費	15.522 720	8.200 000	8.200 000	0 000	7.322 720	2.073 800	5.248 920			
建 築 用 具 費	5.600 000	2.970 000	2.970 000	0 000	2.630 000	2.104 450	5.25 550			
垣 柵 及 經 界 杭 費	3.571 200	1.890 000	65 000	1.825 000	1.681 200	0 000	1.681 200			
電 信 架 設 費	5.139 370	2.721 000	2.721 000	0 000	2.418 370	2.202 730	215 640			
運 送 費	29.841 940	15.800 000	6.000 000	9.800 000	14.041 940	1.698 290	12.343 650			
總 係 費	75.964 950	40.300 000	33.820 000	6.480 000	35.664 950	29.790 160	5.874 790			
車 輛 費	301.934 290	179.750 000	50.081 000	129.669 000	122.184 290	0 000	122.184 290			
創 築 費	5.006 090	2.650 000	2.650 000	0 000	2.356 090	2.356 090	0 000			
豫 備 費	48.203 410	25.400 000	23.461 000	1.939 000	22.803 410	7.89 050	22.014 360			
管 業 費 金	8.840 000	4.670 000	0 000	4.670 000	4.170 000	0 000	4.170 000			
救 橋 費	57.750 000	13.860 000	0 000	13.860 000	43.890 000	0 000	43.890 000			
建 築 用 瀝 車 費	5.500 000	2.910 000	0 000	2.910 000	2.590 000	0 000	2.590 000			
	2.100.000 000	1.104.310 000	720.578 000	383.732 000	995.690 000	439.570 570	556.119 430			
	平均壹哩=付 72.727	平均壹哩=付 72.177			平均壹哩=付 73.415					

